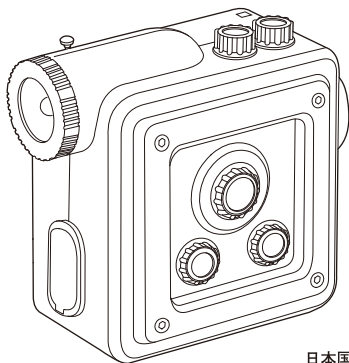


# ダイナモ防滴 トーチラジオ ”D”

## 取扱説明書



日本国内意匠登録第1237619号

このたびは「ダイナモ防滴トーチラジオ ”D”」をお買い上げいただきありがとうございます。お使いになる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。本書は保証書を兼ねていますので、紛失しないよう大切に保管してください。誤った使用により生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いませんので、予めご了承ください。

### ⚠ 警告

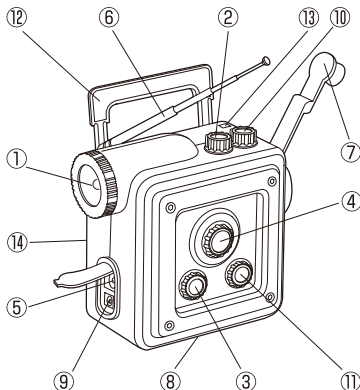
- 小児の手の届かないところに保管してください。
- 本製品を修理、改造しないでください。発火したり異常作動する恐れがあります。
- 乾電池は、古いものと新しいものを混ぜたり、アルカリ電池とマンガン電池を混ぜて使用しないでください。
- 長時間ご使用にならない場合は、乾電池を本体から抜き取ってください。そのまま放置しますと、液漏れ、腐食、発火、故障などの原因となります。

# 1 基本機能

- LEDライト(白色1灯) ●ラジオ(FM/AM) ●サイレン ●携帯電話機の充電

## 2 各部名称

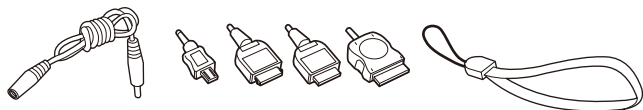
- ① LEDライト
- ② ライト切換スイッチ
- ③ 音量ダイヤル
- ④ 選局ダイヤル
- ⑤ DCアダプター端子
- ⑥ FMアンテナ
- ⑦ 手巻きダイナモハンドル
- ⑧ 乾電池ケース蓋 (本体底面)
- ⑨ 携帯電話充電端子
- ⑩ 電源切換スイッチ
- ⑪ FM/AM/サイレン切換スイッチ
- ⑫ キャリーハンドル
- ⑬ ストラップホール
- ⑭ スピーカー (本体裏側)



## 3 付属品名称

- 携帯電話機充電コード ●接続コネクタ4種(緑ラベル…スマートフォン用(microUSB端子)、オレンジラベル…au用、青ラベル…FOMA・Softbank3G用、白色コネクタ…アイフォン4/4S用Dockコネクタ)
- ストラップ

※表記の社名または商品名は、各社の商標・登録商標です。



## 4 電源

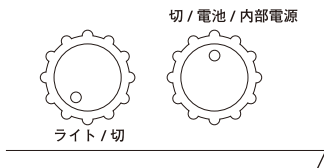
- 1.手巻きダイナモ … 内部電源の充電、携帯電話機の充電
- 2.内部電源 … LEDライト、ラジオ (AM/FM)、サイレン
- 3.単4乾電池×2本 … LEDライト、ラジオ (AM/FM)、サイレン  
(別売、補助電源として、市販の単4乾電池が使用できます。)
- 4.家庭用電源 … AC/DCアダプターを使用の際には⑩電源切換スイッチを「内部電源」の位置に合わせてください。(AC/DCアダプターは付属しておりません。電気店等で〈3V(←⊖+)300mA〉と同規格のものをお買い求めください。)

## 5 電源の切り換えについて

LEDライト・ラジオ (FM/AM) ・サイレンのいずれかの機能を使う場合は、  
⑩電源切換スイッチを「電池」もしくは「内部電源」に合わせてください。

※携帯電話充電機能は⑦ダイナモハンドルを回している時のみ可能です。

※LEDライト・ラジオ (FM/AM) ・サイレンの機能を使わない場合は、  
⑩電源切換スイッチを「切」に合わせてください。(本商品をしな  
い場合も同様です。)



## 6 内部電源を充電するには

※購入後、初めて本機を使用するときは、内部電源は若干充電された状態  
になっています。

1. ⑩電源切換スイッチを「電池」の位置に合わせてください。③音量ダイヤ  
ルが「切」、②ライト切換スイッチが「切」になっていることを確認して  
ください。

2. ⑦手巻きダイナモハンドルを引き出し、ツマミをもって回してください。ハ  
ンドルを回す向きは、左右どちらでも構いません。

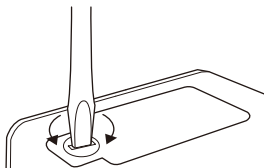
※ハンドルを回すスピードは120回転/分のペースが適当です。

※ハンドルを回す際に、指をはさまないように、ご注意ください。

※内部電源の寿命はきわめて長く、通常の使用においては、交換の必要がありません。

## 7 乾電池の入れ方

本体底面の乾電池ケース蓋のネジをマイナ  
スドライバーなどを使ってはずし、開けて  
ください。単4形乾電池2本の+、-を確認  
し、正しく入れて蓋をして元どりにネジ  
を締めてください。



## 8 LEDライトを使うには

1. 内部電源を使用する場合は、⑩電源切換スイッチを「内部電源」の位置に合わせ  
てください。乾電池を使用する場合には「電池」の位置に合わせてください。

2. ②ライト切換スイッチを「ライト」の位置に合わせるとライトが点灯します。

3. 消灯する場合は②ライト切換スイッチを「切」の位置に合わせてください。

※LEDライト使用時にはラジオは使用できません。

※LEDライトは交換できません。

※点灯中のLEDライトを直視しないでください。視力障害の原因となります。

## 9 ラジオを使うには

1. 内部電源を使用する場合は、⑩電源切換スイッチを「内部電源」の位置に合わせてください。乾電池を使用する場合には「電池」の位置に合わせてください。
  2. ③音量ダイヤルを時計回りに回すと「カチッ」と音がしてスイッチが入ります。適当な音量に調節してください。
  3. ⑪FM/AM/サイレン切換スイッチを「FM」または「AM」に合わせてください。
  4. ④選局ダイヤルを回して、お聞きになりたい放送局に合わせてください。
  5. スwitchを切るときは、③音量ダイヤルを反時計回りに回し「カチッ」と音がするまで回しきってください。「カチッ」という音を必ず確認してください。
- ※音量を小さくしただけでは電力が入ったままとなり、電池が消耗いたします。電池の消耗を防ぐため、⑩電源切換スイッチを「電源切」の位置に合わせておく と確実です。
- ※LEDライト使用時にはラジオは使用できません。

## 10 サイレンを使うには

1. 内部電源を使用する場合は、⑩電源切換スイッチを「内部電源」の位置に合わせてください。乾電池を使用する場合には「電池」の位置に合わせてください。
2. ⑪FM/AM/サイレン切換スイッチを「サイレン」に合わせてください。
3. サイレンを止める場合は ⑪FM/AM/サイレン切換スイッチを「FM」または「AM」に合わせてください。

## 11 携帯電話を充電するには

- ※携帯電話の充電は、⑦手巻きダイナモハンドルを回して行います。
- ※ケーブルをつなぐだけでは充電できません。
- ※乾電池からは充電できません。ハンドルを回している時のみ充電可能です。ケーブルをつなぐだけでは充電できませんので予めご了承ください。
1. お手持ちの携帯電話の接続端子に合わせてコネクターをお選びください。コードのもう一方のプラグを⑨携帯電話充電端子に差し込みます。
- ※形状の異なるコネクターを無理に押し込んだりすると破損や故障の原因となります。絶対におやめください。
- ※一部の機種で使用できない場合がありますので、ご了承ください。
2. ⑩電源切換スイッチを「電池」の位置に合わせてください。
- ※乾電池が入っているかどうかは関係ありません。
- ※「内部電源」の位置に合ると充電効率がおちます。
3. ⑦手巻きダイナモハンドルを引き出し、ツマミをもって回してください。ハンドルを回す向きは、左右どちらでも構いません。
- ※ハンドルを回すスピードは120回転／分のペースが適当です。
- ※ハンドルを回す際に、指をはさまないよう、ご注意ください。
4. ハンドルを回すと携帯電話が充電中の状態になりますので確認してください。
- ※携帯電話が落下して破損する恐れがあります。充電は安定した平らな場所で行ってください。

## ○適合機種について

- PHSには充電できません。
- 市販されているほとんどの携帯電話に対応していますが、一部の機種で使用できない場合がありますのでご了承下さい。
- 海外製の機種にはお使いになれません。
- 充電開始後すぐに「警告」や「充電をやめてください」というような表示がでてくる場合もあります。その際はすぐに充電をやめて下さい。故障の原因となります。
- 充電できない場合は、当社窓口にご相談下さい。

## ○ 아이폰4、4S用のDockコネクタについて

- 白色コネクタ(以下コネクタ)を付属のケーブルに接続し 아이폰本体の充電用差込口にまっすぐに差し込んでください。コネクタのグレーのシールがない白い面を上向きにして差し込んでください。(グレーのシールが貼ってある面は裏側です。)もう一方の先端ジャックをラジオリイトの携帯充電用の端子穴に差し込んでください。
- コネクタを 아이폰から抜く時はコネクタ両側にあるつまみを押してからまっすぐに抜いてください。※つまみを押さえずに無理に引き抜くと 아이폰本体及びコネクタの金具ツメを破損させるおそれがあります。
- 아이폰の機種によっては充電開始時に「充電機能はこのアクセサリではサポートされていません。」と表示される場合があります。その場合は再度少し早めにハンドルを回してください。その際でもハンドルの回転速度は1分間で120回転を超えない速度で回してください。※数回試みて警告が出るようなら、使用をお止めください。

対応機種: 아이폰4/4S

※アイパッドシリーズへの充電は出来ません。

## 携帯電話充電の際の安全上のご注意



禁止

### ダイナモハンドルはゆっくりと！

携帯電話を充電される際は、ダイナモハンドルをできるだけゆっくりと回していただきますようお願いいたします。携帯電話の充電ランプ(または充電中などの画面表示)が点灯しますと携帯電話に充電されています。あまり強く回しすぎると、携帯電話の本体に過大な電圧の電流が流れ、携帯電話機本体の電源が切れたり、充電異常などの表示が表れたりする事があります。ダイナモハンドルを強く回しても充電時間が短くなる事はありません。(1秒間に2回転が目安です)万一、携帯電話に異常が見られた場合、純正の充電器をご利用になって安定した電圧電流でしばらく充電していただきますと、通常の状態に戻ります。また、携帯電話機本体に直接接続せず携帯電話充電器を経由して充電したり、電池をはずして充電した場合に携帯電話機が破損する恐れがありますので、絶対にお止めください。



注意

### メモリー消失に注意！

携帯電話機は当社製品の使用に関わらず、何らかの原因によって電話帳や登録情報などのメモリーが、突然消失してしまう危険性があります。登録情報はあらかじめ別の方法で控えをとっておくことを強くお勧めします。なお、本製品の使用により一時的に携帯電話が通話できなくなったり、メモリーが消失したりいたしましても、当社では責任を負いかねますので、ご了承の上お使いください。



禁止

### 普段の充電は純正充電器で…

本製品のご使用はあくまで、純正の充電器が使用できない場合の一時的なご利用を想定して設計されております。日常の充電には携帯電話会社純正の充電器をお使いいただきますようお願い申し上げます。

## 12 防滴仕様について - JIS保護等級IPX3(防雨形)相当 -

- 実際に水が掛かる場所でのご使用の際は手巻きハンドル、キャリアハンドル、アンテナはすべて本体に収納してください。
- 「防水仕様」ではありませんので水中に浸けたりしないでください。
- 「防滴仕様」ですのでコネクタ等のゴムパッキンはしっかり閉じてください。

## 13 手巻きダイナモ充電による各機能の使用時間の目安

◎手巻きハンドルを120回転/分で回してください。

機 能	360回転で	備 考
LEDライト	10～20分	4分以降、徐々に光が弱くなります
ラ ジ オ	10～20分	音量によります。
サイレン	3～6分	3分以降、徐々に音量が小さくなります。
携 帯 電 話	60～90秒 20～30分	連続通話時間 待ち受け時間

- ※携帯電話への充電はハンドルを回している時のみ可能です。ケーブルをつなぐだけでは充電できませんので予めご了承ください。
- ※上記の表はあくまでも目安です。使用条件、環境などにより効率が異なりますので、ご了承ください。回転数を増やせば、さらに長時間の使用が期待できます。
- ※携帯電話機の充電は、携帯電話機の電池残量により効率が異なります。残量がゼロの場合、100～200回転ほどしてからでないとう充電が始まらない場合がありますので、予めご了承ください。(充電が開始されるとハンドルが少し重く感じます。)

### ○仕 様

- ・受信周波数：AM / 540～1600kHz  
FM / 76～108MHz
- ・アンテナ：FM / ロッドアンテナ、  
AM / 内蔵フェライトバー
- ・電源：内部電源、  
単4乾電池×2本  
手巻きダイナモ
- ・付属品：携帯電話充電用コード  
(接続コネクタ4種類)
- ・手巻きダイナモ：出力3V / 300mAh
- ・本体材質：ABS樹脂
- ・使用温度：-10～40℃
- ※単4乾電池は付属していません。  
※家庭電源用AC/DCアダプターは付属していません。